2026年11月13日

各　位

会 社 名　　ギークス株式会社
代表者名　　代表取締役CEO曽根原　稔人
（コード番号：7060 東証スタンダード）
問合せ先　　取締役CFO佐久間　大輔
（TEL 050-1741-6928）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2026年５月15日に公表いたしました2027年３月期の第２四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異

（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,600	百万円 380	百万円 335	百万円 320	百万円 208	円 銭 20.47
今回実績（B）	14,263	518	451	395	243	23.96
増減額（B－A）	663	138	116	75	35	－
増減率（%）	4.9	36.6	34.9	23.6	17.1	－
(ご参考)前期中間期実績 (2026年３月期中間期)	12,891	476	437	427	343	33.32

２．差異の理由

当中間連結会計期間におきましては、IT人材事業（国内）において、企業のDX・AX推進需要の高まりを背景に、AI関連案件やPM等の上流案件の獲得に注力し、売上高・利益ともに概ね予想どおり堅調に推移いたしました。

また、IT 人材事業（海外）においては、新経営体制のもとで KPI 管理を徹底した営業活動を推進し、注力業界の選定や高マージン案件の選別受注により、売上高・利益ともに予想を上回りました。

この結果、売上高は予想を上回り、EBITDA、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては予想を大きく上回る結果となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、現時点では前回発表の業績予想から変更はありませんが、変更が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

以　上